

取付・接続のしかた その1

⚠ 注意

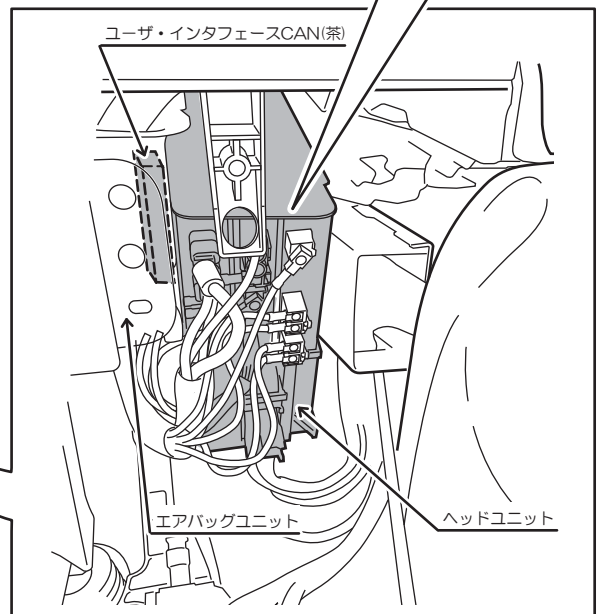
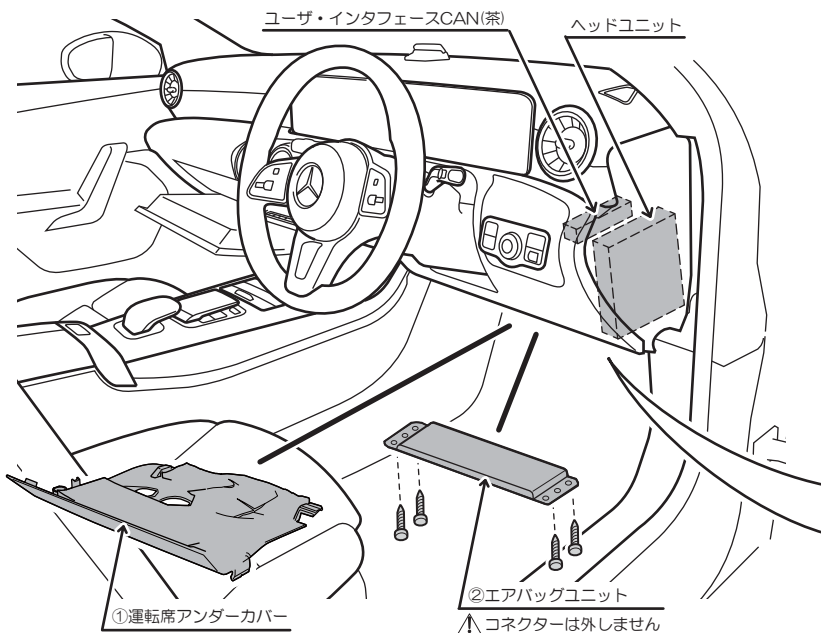
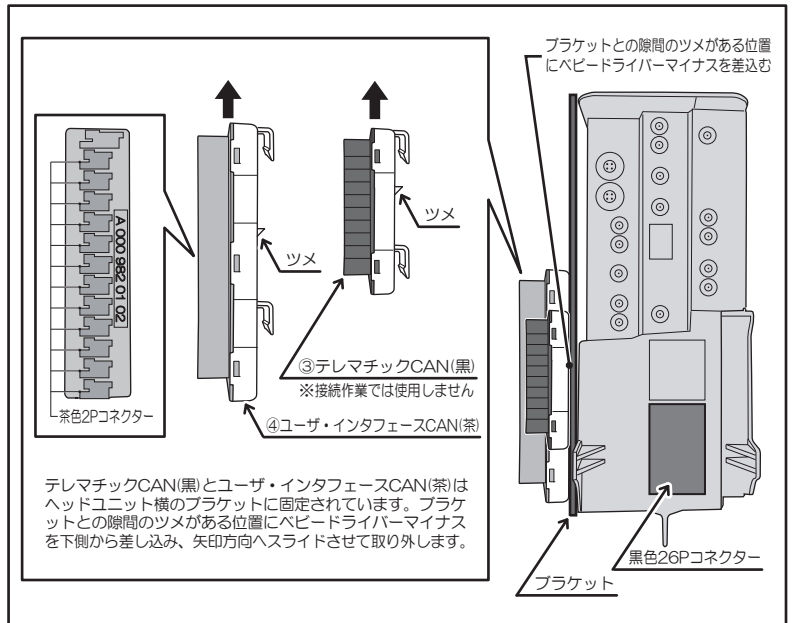
- 接続作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を必ず外して、配線作業をしてください。ショートした場合、車両の故障・破損の原因になります。
- 取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付けの機器に傷を付けないよう、予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。
また、パネル、ハーネス、その他車両の取付部品の破損、車両の故障等の賠償につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 車両の仕様やグレード、排気量などにより掲載情報が該当しない場合があります。

純正システムの脱着要領

— A クラス(W177) —

- ①運転席アンダーカバーを取り外します。
- ②エアバッグユニットのビス4本を緩めます。
- ⚠エアバッグユニットのコネクターは取り外さないようにしてください。
(警告灯が点灯する場合があります)
- ③ヘッドユニット横に固定されているテレマチックCAN(黒)を取り外します。
- ④ユーザ・インタフェースCAN(茶)も同様に取り外します。
- ⑤ユーザ・インタフェースCAN(茶)内の茶色2Pコネクターとヘッドユニット黒色26Pコネクターの導通を確認します。

注意 ユーザ・インタフェースCAN(茶)に複数接続されている茶色2Pコネクターの内、ヘッドユニット黒色26Pコネクターと導通があるコネクターを使用します。



取付・接続のしかた その2[MBH9A] Aクラス (W177)

⚠ 注意

- 光ファイバーコードを傷つけたり、折り曲げたりして損傷しないよう、配線作業をしてください。損傷した場合、車両の故障・破損の原因になります。
- CMM本体と白色8Pコネクターの接続は、他のすべての接続が終わってから、バッテリーをつなぐ直前に行ってください。

接続概要図と電源コードの接続 [MBH9A] Aクラス (W177)

バッテリー電源/アースコードの接続

ヘッドユニット黒色26Pコネクター (正面図)コネクター挿込面

1 アース(茶)
14 バッテリー電源(赤/灰)

【1】のツメを押し上げ、コネクタカバーを取り外します。

スコッチロックの使い方

プライヤーなどでツメがロックするまで押さえる

車両のコード
端子のスリーブが外れないように粘着テープ等で固定してください。

① バッテリー電源コード(黄)
ヘッドユニットに接続されている黒色26Pコネクターの【14】バッテリー電源コード(赤/灰)に付属のスコッチロック(青)を使用して接続します。[上図参照] ※ サークットテスターでバッテリー信号を確認してから接続してください。

② アースコード(黒)
ヘッドユニットに接続されている黒色26Pコネクターの【1】アースコード(茶)に付属のスコッチロック(青)を使用して接続します。[上図参照]

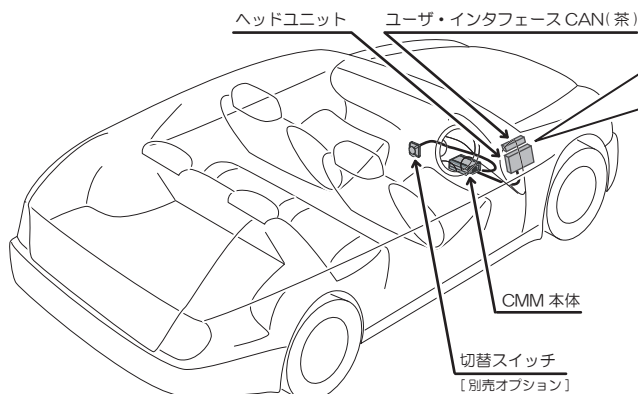
③ 黒色3Pコネクター(ネット/車両側)
付属の黒色3Pコネクター端子付コード(ネット/車両側)と接続し、ユーザ・インタフェース CAN(茶)の茶色2Pコネクター内に差し込みます。[詳しくは下図“取付概要図と車両コードとの接続”をご覧ください]

④ 黒色3Pコネクター(ノード/ユニット側)
付属の黒色3P変換コネクター(ノード/ユニット側)と⑤黒色4Pコネクター(ノード/ユニット側)を接続します。

⑤ 黒色4Pコネクター(ノード/ユニット側)
ユーザ・インタフェース CANに接続されている車両の既設配線(茶色2Pコネクター内)を接続します。[詳しくは下図“取付概要図と車両コードとの接続”をご覧ください]

取付概要図と車両コードとの接続 [MBH9A] Aクラス (W177)

- ① 図1を参照し、ヘッドユニット黒色26Pコネクターとユーザ・インタフェース CAN(茶)内、茶色2Pコネクターの導通確認をおこないます。
- ② 図2を参照し、①の作業で導通があった茶色2Pコネクター【A】のロック板を押し上げます。
- ③ 各ソケットピン【B】を先の細いマイナスドライバーなどで押さえながら、車両のコード2本(端子番号とコード色は図を参照)をコネクターから抜きます。
- ④ ③で外した車両のコードが入っていた同じ配線色の位置(図を参照)に、付属の黒色3Pコネクター端子付コード(ネット/車両側)2本を差し込みます。入れ替えが終わったらロック板を押し込み、車両側に取り付けます。
- ⑤ ③で外した車両のコードを付属の黒色4Pコネクター(ノード/ユニット側)に差し込み、【C】のロック板を押し込みます。
- ⑥ 付属の黒色4Pコネクター(ノード/ユニット側)を黒色3P変換コネクター(ノード/ユニット側)に接続します。
- ⑦ 各コネクターとメインハーネスからの黒色3Pコネクターを接続します。



注意 茶色2Pコネクターは同色・同形状のコネクターが複数あります。本製品のコードを押し込む前に必ず導通確認をしてから作業をおこなってください。

図1 (導通確認)

配線位置を確認するために、サーキットテスターで各コードの導通を確認してください。

No.7 紫/白 ⇔ No.1 紫/白
No.20 紫 ⇔ No.2 紫

図2 (コードの差し替え)

付属の黒色4Pコネクター(ノード/ユニット側)
車両側コード
1 紫/白を差込む
3 紫を差込む
(コード挿込面図)

付属の黒色3Pコネクター接続コード(ネット/車両側)

車両のコード
B
C
5
4
本製品のコード(紫/白・紫)

ユーザ・インタフェース CAN(茶)茶色2Pコネクター
1 紫/白
2 紫
(正面図)※コネクター挿込面

メインハーネスの黒色3Pコネクター(ネット/車両側)
7
6
メインハーネスの黒色3Pコネクター(ノード/ユニット側)